

岡山県内の中小企業（製造業）における景況状況について

岡山県と(公財)岡山県産業振興財団では、県内の中小企業（製造業）における景況状況について、アンケート調査を行いましたので、結果の概要をお知らせします。

記

- 1 調査対象 岡山県内の中小企業者（製造業） 780 社に対して調査を行った。
- 2 調査方法 調査票によるアンケート方式
- 3 調査時点 平成26年8月1日（金）
- 4 回収時期 平成26年8月1日（金）～8月9日（土）
- 5 回収企業 358企業（45.9%）
- 6 集計結果の概要

（1）稼働状況

稼働状況について、稼働率80%以上の企業が前回より0.9ポイント減の76.3%となっており、前回より減少している。

（2）景況判断

岡山県内企業の景況について、各設問のDI（前年同月比で「良い」と答えた企業から「悪い」と答えた企業の割合を引いた値）を見てみると、

- ・「売上高（生産高）」は、前回より3.6ポイント減の-0.5ポイントとなっている。
- ・「受注量」は、前回より3.7ポイント減の0.2ポイントとなっている。
- ・「受注単価」は、前回より6.9ポイント増の-7.0ポイントとなっている。
- ・「資金繰り」は、前回より7.1ポイント減の-6.9ポイントとなっている。
- ・「収益性」は、前回より5.5ポイント減で-15.0ポイントとなっている。
- ・「雇用状況」は、前回より5.8ポイント増の15.0ポイントとなっている。
- ・「設備投資」は、前回より5.3ポイント増の-11.4ポイントとなっている。
- ・「受注単価」、「雇用状況」の設問で、DIの上昇がみられる。

（3）今後の見通し

今後の見通しDIとしては、

- ・「3ヶ月先の生産見通し」は、前回より26.9ポイント増の15.4ポイントとなっている。
- ・「6ヶ月先の生産見通し」は、前回より5.9ポイント増の11.1ポイントとなっている。
- ・「3ヶ月先の生産見通し」、「6ヶ月先の生産見通し」とともに、DIの上昇が見られる。